

「心に残る文化財子ども塾」社会科学習指導案

日 時 平成25年6月10日（月）

9：00～12:30

場 所 飯南町立来島小学校

対 象 6年生児童 16名

指導者 6年担任

1. 主題

「飯南にある歴史」を体感しよう

2. ねらい

○身近な地域の遺跡を見学したり、出土遺物について説明を受けたりして文化財にふれることを通して、むかしの人々のくらしの様子を知り、自分たちの生活の歴史に興味・関心をもつ。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点	準備など	時間	役割
① 学習の見通しを持つ	○GTの紹介をする。 ○飯南町内で出土した出土品についての説明を受ける。 ○見学する遺跡の場所の説明をする。	(センターの方) ・遺物展示 ・資料	9:00～	担任 G T
〈学校からバスで移動〉	○遺跡を見学するときの視点や注意することを説明する。	(子ども)	9:40～	
②塚原古墳で遺跡を見学し、説明を聞く。	○移動中の安全について説明する。 ○安全に見学が行われるように、見学に適した服装を事前に指示しておく。	・探検バッグ ・筆記用具 ・資料 ・水筒 ・タオル	9:50～	担任
③下赤名にバスで移動し、銀山街道を歩く。 〈徒歩で移動〉	○水分補給ができるよう準備させる。 ○質問など答えられることには、答えていただく。		10:10～	
④長者原古墳を見学し、説明を聞く。 〈バスで学校まで戻る〉			10:50～	G T
⑤学習のまとめをする。	○学習の感想を発表する。 ○アンケートの記入の時間をとる。		11:20～	
			12:10～	担任

4. 準備等

- 学校 … 見学用プリント、バス予約、長机（1台）、教室の確保（雨天時）
- 児童 … 長袖体操服上下、帽子、タオル、水筒、探検バッグ、筆記用具
- 埋文センター…資料、展示品の用意